

《雑学風味》「老化が最も早い場所」

人体で最も老化が早いのは目だそうです。10歳でレンズの役割を果たしている水晶体の弾力が衰えはじめ、身体が急成長する10代中頃から目の調節機能は急激に低下するため、中学生から高校生から高校生にかけて仮性近視になる場合が多いそうです。

# まちのできごと



心新たに活動します

## 1年間の無火災を誓い 100名が参加消防出初式

1月4日、藤里町消防団（淡路龍美団

長・125名）による平成22年消防出初式が行われました。

服装点検、人員報告に続き、石岡町長より「昨年は死亡事故ゼロ日数3,000日を達成しましたが、これは、指導隊の皆さんのPR活動なしには達成できないものでありました。今年、当町の新記録となる、3,150日に到達する予定であり、新しいスタートの年です。まずは、3,500日を目指し、皆さんも心新たに協力をお願いします」と訓示が述べられ、隊員の日頃の活動に対し敬意を表するとともに、今後の活動について激励が送られました。

## 死亡事故ゼロ継続に向け

### 交通指導隊出隊式

藤里町交通指導隊（桂田良子隊長・8名）の出隊式が1月4日、役場前において行われました。

服装点検、人員報告に続き、石岡町長より「昨年は死亡事故ゼロ日数3,000日を達成しましたが、これは、指導隊の皆さんのPR活動なしには達成できないものでありました。今年、当町の新記録となる、3,150日に到達する予定であり、新しいスタートの年です。まずは、3,500日を目指し、皆さんも心新たに協力をお願いします」と訓示が述べられ、隊員の日頃の活動に対し敬意を表するとともに、今後の活動について激励が送られました。



一糸乱れぬ行列行進

ラッパ隊の行進曲に合わせ、役場前通りで分列行進を披露した一行は、続く式典に参加。殉職消防団員並びに消防職員に対し黙とうを捧げた後、石岡町長より「昨年は建物火災が1件、火災につながる枯草炎上事故等が1件でありました。正月早々に発生した建物火災では、1名の犠牲者が出てしまいました。藤里町では住宅用火災警報器を全世帯に支給することにし、昨年12月末で90%を超える世帯に設置が終わりました。また、全分団の「消防小型ポンプ積載車」の更新を終えたほか、藤里分署にも「新型消防ポンプ自動車」が配備されましたが、いかなる機器もこれを動かすのは人でありますので、たゆまぬ訓練と、消防団・消防職員の連携が極めて重要であると思います。今後とも一層のご協力をお願いします」と式辞が送られたのを受け、淡路団長が「我々消防人は、それぞれの地域にあって強固な団結のもと、勇猛果敢な消防精神を養い、あらゆる災害から住民の生命

財産を守る任務があります。常日頃の器具機器材の点検整備を怠ることなく、有事の際はなお一層の努力を望むものです」と訓示を述べられました。

その後、長年にわたり消防活動等にご尽力された方々への表彰状、感謝状の贈呈が行われました。

### ◆受賞者名簿

（敬称略）

#### 【有功章（秋田県知事）】

- ・佐々木富泰（第4分団・副分団長）
- ・土佐満（第5分団・班長）

#### 【40年勤続功労章（秋田県知事）】

- ・荒川忠良（第5分団・分団長）

#### 【30年勤続章（秋田県知事・藤里町長）】

- ・佐々木忠久（第4分団・分団長）
- ・加藤鉄徳（第4分団）
- ・山田幸一（第5分団・副分団長）

#### 【20年勤続章（秋田県知事）】

- ・菊池久雄（第3分団）

#### 【精績賞（日本消防協会長）】

- ・山田幸一（第5分団・副分団長）

#### 【15年勤続章（藤里町長）】

- ・淡路広光（第2分団）
- ・加藤陽一（第4分団）
- ・淡路利雄（第2分団）
- ・市川勇人（第1分団）

#### 【10年勤続章（秋田県消防協会長）】

- ・石岡貞幸（第2分団）
- ・石岡俊哉（第2分団）
- ・園部精一郎（第4分団）
- ・小森正樹（第4分団）
- ・福司健二（第3分団）
- ・土佐憲夫（第1分団）